

労働保険概算保険料申告書（一元適用事業）の記入例

①「労働保険番号」

「労働保険関係成立届」を労働基準監督署に提出すると労働保険が割り振られますので、その番号を記入してください。

② 保険料算定基礎額の見込額
保険関係成立の日から保険年度末（令和8年3月31日）までの期間内に支払った金額の見込額を、1,000円未満の端数を切り捨てて記入します。

様式第6号（第24条、第26条、第33条関係）(甲) (1)
労働保険 経費・増加概算・確定保険料 申告書
石川県労働保険事務所 一般拠出金

継続事業
（一元適用事業を含む。）

標準字 0123456789
提出用
令和7年 4月 15日
あて先 〒

労働者番号 32700
労働者番号 13101304711-000
労働者番号 10
労働者番号 9

区分	①保険料・一般拠出金算定基礎額	②保険料	③概算・増加概算保険料額(②×③)
労働保険料	34095	3.00	550045
労災保険分	30880	14.50	447760
雇用保険分			
一般拠出金			

④ 労働者番号 6000012070001

⑤ 概算・増加概算保険料額
⑥ 保険料算定基礎額の見込額に、⑦ 保険料率を乗じて得た額を、1円未満の端数を切り捨てて記入します。
なお、(イ) 及び (ホ) に記入した場合はその合計額を、(ロ) 又は (ホ) のどちらか一方に記入した場合はその額を (イ) に記入します。

⑧「法人番号」

法人番号（国税庁から通知される13桁の番号）を記入してください。
・個人事業主の場合は、13桁すべてに「0」を記入してください。

⑨「保険関係成立年月日」

「労働保険関係成立届」の⑥欄の日を記入してください。

⑦ 労働者番号 6000012070001

⑧ 労働者番号 6000012070001

⑨ 労働者番号 6000012070001

⑩ 労働者番号 6000012070001

⑪ 労働者番号 6000012070001

⑫ 労働者番号 6000012070001

⑬ 労働者番号 6000012070001

⑭ 労働者番号 6000012070001

⑮ 労働者番号 6000012070001

⑯ 労働者番号 6000012070001

⑰ 労働者番号 6000012070001

⑱ 労働者番号 6000012070001

⑲ 労働者番号 6000012070001

⑳ 労働者番号 6000012070001

㉑ 労働者番号 6000012070001

㉒ 労働者番号 6000012070001

㉓ 労働者番号 6000012070001

㉔ 労働者番号 6000012070001

㉕ 労働者番号 6000012070001

㉖ 労働者番号 6000012070001

㉗ 労働者番号 6000012070001

㉘ 労働者番号 6000012070001

㉙ 労働者番号 6000012070001

㉚ 労働者番号 6000012070001

㉛ 労働者番号 6000012070001

㉜ 労働者番号 6000012070001

㉝ 労働者番号 6000012070001

㉞ 労働者番号 6000012070001

㉟ 労働者番号 6000012070001

㊱ 労働者番号 6000012070001

㊲ 労働者番号 6000012070001

㊳ 労働者番号 6000012070001

㊴ 労働者番号 6000012070001

㊵ 労働者番号 6000012070001

㊶ 労働者番号 6000012070001

㊷ 労働者番号 6000012070001

㊸ 労働者番号 6000012070001

㊹ 労働者番号 6000012070001

㊺ 労働者番号 6000012070001

㊻ 労働者番号 6000012070001

㊼ 労働者番号 6000012070001

㊽ 労働者番号 6000012070001

㊾ 労働者番号 6000012070001

㊿ 労働者番号 6000012070001

⑩ 延納の申請
納付すべき概算保険料が40万円（労災保険又は雇用保険に係る保険料のみ成立している事業にあっては20万円）以上で、延納を希望する場合には、保険料の納付回数を入力します。
延納の方法は、保険関係成立の日が4月1日から9月31日までのときは3回、6月1日から9月30日までのときは2回となり、10月1日以降のときは延納は認められません。なお、延納する場合、2期、3期の額に1円又は2円の端数があるときはその額を最初の期に合算します。

領収済通知書 労働保険 国庫金 (法人印) 0123456789
0847 基本情報 6118 令和07年度

30840 取組番号

13101304711-000

令和7年4月1日以後 現年度納入額

労働保険料 ¥550,045
一般拠出金 ¥550,045

納付の目的
1. 令和7年度 100-XXXX 東京都千代田区霞が関1-X-X
2. 令和7年度 100-XXXX 株式会社カスミ商店
3. 令和7年度 100-XXXX 株式会社カスミ商店

納付の場所 日本銀行(本店・支店・代理店又は記入代店)、所轄労働保険事務所、所轄労働基準監督署

⑪ 保険関係成立年月日
保険関係が成立した年月日を記入します。

⑫ 期別納付額
各期の納付額を記入します。なお左期納付額は次のようにして算出します。
概算保険料額(⑤)の額に(イ)の期を(ロ)の納付回数で除し、その額に1円又は2円の端数があるときは、その端数を上期に加算して(イ)の概算保険料額の1期分額に記入し、端数がなくなった額(ロ)期分、3期分(納付回数が2回の場合は2期のみ)を(イ)の期に(チ)、(ル)のそれぞれの端数欄に記入します。

⑬ 加入している労働保険
労働保険と雇用保険の両保険に加入しているときは(イ)と(ロ)を労働保険のみに入力し、(イ)を労働保険のみに入力しているときは(イ)を労働保険のみに入力し、(ロ)を雇用保険のみに入力してください。

⑭「特掲事業」

「特掲事業」にあたる事業は(イ)を○で囲み、それ以外の事業は(ロ)を○で囲んでください(特掲事業に該当する事業は29ページ参照)

⑮「事業又は作業の種類」

事業内容や作業の種類を具体的に記入してください。